

## 視覚障害者へのサービス事例

杉田正幸 （大阪府立中央図書館）

### ① 視覚障害者の概要

- ・ 視覚障害者 総数 310,000 人、視覚障害児 総数 4,900 人
- ・ 原因：疾患によるもの 19.7%、事故によるもの 8.1%、加齢によるもの 2.0%、出生時の損傷によるもの 4.5%、不明・不詳等その他 65.7%
- ・ 全盲：完全失明、光覚弁、手動弁、指数弁
- ・ 弱視：0.02 以上の視力が残存し、視野障害も障害等級に反映されている。視覚障害者の 7 割以上を弱視がしめる。
- ・ 視野狭窄や色覚障害など視力以外の障害。
- ・ 障害を受けた時期：先天盲、中途失明

### ② 視覚障害者への具体的なサービス

#### （1）資料を利用者に届ける

点字図書、点字絵本、布の絵本、さわる絵本、墨字図書、大活字図書、拡大写本、録音図書（カセット・DAISY・マルチメディア DAISY）、フロッピーディスク資料、CD-ROM 資料、電子ブック資料、立体コピーやサーモフォーム等の触図資料

#### （2）資料を利用者が使える形に変換する

対面朗読、録音資料（カセット・DAISY）、点字資料、拡大文字資料、音声ガイド DVD、触る絵本、布の絵本、デジタル資料（テキストデータ）など

#### （3）その他のサービス

レファレンスサービス、プライベートサービス、文字情報サービス（点訳・音訳・墨字訳・拡大訳）、新着図書の情報提供、パソコン利用支援サービスなど

#### （4）図書館側の配慮

点字ブロック、点字表示、点字案内板、音声誘導システム、誘導チャイム、カセットデッキ、DAISY 図書再生器、拡大読書機、ルーペ・拡大鏡、点字タイプライター・点字盤、視覚障害者・肢体障害者が利用可能な O P A C、音声パソコン、ホームページへの配慮、点字プリンタ、点字ディスプレイ、レーズライター、立体コピー機など

#### （5）職員側の配慮

- ・ 障害に応じたきめ細かなサービス
- ・ 点字の読み書きと対面朗読の技術を習得した職員の養成
- ・ 利用者に点字や音声で情報を伝える

### ③ サービスの特徴

(1) 相互協力

- ・全国的なネットワーク、総合目録

「点字図書・録音図書全国総合目録」(国立国会図書館)

<http://opac.ndl.go.jp/>

「サピエ」(全国視覚障害者情報提供施設協会)

<http://www.sapie.or.jp/>

「点字雑誌・録音雑誌一覧」(全国視覚障害者情報提供施設協会)

<http://www.naiiv.net/material/?zasshiitiran>

- ・都道府県立図書館と市町村図書館との連携

横断検索、相互協力

- ・専門図書館との連携

視覚障害者情報提供施設(点字図書館)、関連機関(視覚障害団体、支援学校、福祉施設など)との連携

(2) 豊富な墨字資料を活用し、館種による機能分担

都道府県立図書館は豊富な資料を元に障害者サービスの専門的な役割を担う

市町村立図書館は身近な障害者にサービスする

(3) 全ての障害者の要求(リクエスト)に図書館は必ず答える

障害に応じた対応

④ 問題点

(1) 予算削減の問題

(2) 安易なボランティア導入の問題

(3) 職員の問題

(4) 著作権法の改正だけではサービスは進まない

障害者サービス関連の主な参考図書

1. 視覚障害者サービス全般

「見えない・見えにくい人も「読める」図書館」 公共図書館で働く視覚障害職員の会編  
読書工房 2009.11

「視覚障害者サービスマニュアル 2007 情報のバリアフリーをめざす図書館のために」  
近畿視覚障害者情報サービス研究協議会編 読書工房 2006.10

「(図書館員選書12) 障害者サービス 補訂版」 日本図書館協会障害者サービス委員会  
編 日本図書館協会 2003.09

「読書権ってなあに 視読協運動と市橋正晴 上・下」 市橋正晴著 視覚障害者読書権  
保障協議会編 大活字 1998.10

「図書館利用の障害ってなんだろう ふみだそう、次の一步を！！」 図書館問題研究会・  
図書館利用に障害のある人へのサービス委員会編 図書館問題研究会 1998.07

## 2. 点字に関する図書

「点訳のてびき」 全国視覚障害者情報提供施設協会編集 全国視覚障害者情報提供施設  
協会 2002.03

「日本点字表記法 2001年版」 日本点字委員会編集 日本点字委員会 2001.11

「初めての点訳」 全国視覚障害者情報提供施設協会編集 全国視覚障害者情報提供施設  
協会 2002.03

「点訳絵本のつくり方」 岩田美津子著 せせらぎ出版 2005.05

「点字表記辞典」 『点字表記辞典改訂新版』編集委員会編 視覚障害者支援総合センタ  
ー 2002.07

「点字のレッスン 改訂版」 阿佐博著 視覚障害者支援総合センター 2010.10

「点字・点訳基本入門 新装版 点字に興味を持ったら、最初に読む一冊」 当山啓著 産  
学社 2008.03

「G-10とマナブくんの点字教室」 全国視覚障害者情報提供施設協会編集 全国視覚  
障害者情報提供施設協会 2011.06

## 3. 音訳に関する図書

「音訳指導マニュアル 視覚障害者用録音図書製作のために」 全国視覚障害者情報提供  
施設協会録音委員会「音訳指導マニュアル」製作プロジェクト編集 全国視覚障害者情報  
提供施設協会 2010.03

「音訳マニュアル デジタル録音編」 全国視覚障害者情報提供施設協会録音委員会音訳マ  
ニュアル〈デジタル録音編〉プロジェクト委員会編集 全国視覚障害者情報提供施設協会  
2007.03

「音訳マニュアル 音訳・調査編 改訂版」 全国視覚障害者情報提供施設協会録音委員  
会音訳マニュアル〈音訳・調査編〉改訂プロジェクト委員会編集 全国視覚障害者情報提  
供施設協会 2006.03

「音訳マニュアル 処理事例集」 全国視覚障害者情報提供施設協会録音委員会処理事例  
集プロジェクト編集 全国視覚障害者情報提供施設協会 2004.03

「音訳マニュアル 録音編」 全国視覚障害者情報提供施設協会レコーディングマニユ  
アール改訂委員会編集 全国視覚障害者情報提供施設協会 2001.04

「初めての音訳」 全国視覚障害者情報提供施設協議会 全国視覚障害者情報提供施設協  
議会 1999.03

「はじめてのDAISY PRS, MyStudioPC用」 DAISY Tokyo編集 DAIS  
Y Tokyo 2005.10

#### 4. 視覚障害者への接し方に関する図書

「イラストでわかる視覚障害者へのサポート」 国際視覚障害者援護協会編 読書工房  
2007.11

「知っていますか？ 視覚障害者とともに一問一答」 楠木敏雄、三上洋、西尾元秀編著  
解放出版社 2007.11

「目の不自由な方を誘導するガイドヘルプの基本 初心者からベテランまで」 村上琢磨・  
関田巖共著 文光堂 2006.04

「視覚障害者に接するヒント」 慎英弘著 解放出版社 1997.04

「同行援護従業者養成研修テキスト」 日本盲人会連合監修、同行援護従業者養成研修テ  
キスト編集委員会編集 中央法規出版 2011.09

「同行援護ハンドブック 視覚障害者の外出を安全に支援するために」 松井奈美編著  
日本医療企画 2011.11